

I. 平成25年度事業評価総括表

(単位 円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名 (間接補助事業者名)	補助事業に要し た費用	補助金充当額	備 考
1	地域活性化措置	学校給食施設維持運営事業	坂井市	5,152,200	4,700,000	
計				5,152,200	4,700,000	

Ⅱ. 事業評価個票

番号	措 置 名	補助事業名	
1	地域活性化措置	学校給食施設維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名		坂井市	
補助事業実施場所	平章小学校、長畝小学校、高椋小学校、磯部小学校、明章小学校		
補助事業の概要	学校給食調理員の人件費 臨時調理師合計6名分(内訳:平章小学校:1名、長畝小学校:1名、高椋小学校:1名、磯部小学校:2名、明章小学校:1名)		
総事業費(円)	5,152,200	補助金充当額(円)	4,700,000
補助事業の成果 および評価	調理員人件費に交付金を充当することで、十分な人員の確保ができ、以下のような充実した給食の提供・指導ができた。 給食数:5,519食/日、給食日数:202日/年 ※主に米飯給食(うち月1回程度は、パン又はソフト麺などの麺類給食) ・地場産給食材料を使用し、献立に積極的に取り入れたことにより地産地消を推進することができた。献立作成会を月1回開催し、栄養士が食材選択や献立内容を協議して献立を決定。給食を「生きた教材」となるよう献立にテーマを持ち、地場産を活かしたふるさと給食に取り組んだ。 ・給食センターの栄養士は、給食供給先の各学校の全クラスへ年1回の訪問指導を実施し、児童・生徒の食生活に対する意識の高揚並びに生涯にわたる望ましい食習慣の育成が図られた。		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
特になし			
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
特になし			
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。